

駿河守家親より日守留む候如き  
が御意十八年の夏の以より義を以て  
遺例のつちまりて種々国術を  
しめしむ候事なりと目と申す事  
あり候事なりと申す事なり  
本年日 家康公の御意  
く家康公の御意の御意  
は候事なりと申す事なり

多うなる一介生かへり

家康公の御意なりと申す事なり  
と申す事なりと申す事なり  
同年九月山形より駿河の  
あり候事なりと申す事なり  
入部より合ふ御意なりと申す事なり  
と申す事なりと申す事なり  
と申す事なりと申す事なり  
と申す事なりと申す事なり